

はじめまして

令和7年12月以降に生まれたお子さんを募集します

10月1日(木)～31日(土)に電話またはEメールで広報広聴課(内線318)

●応募要領は市ホームページをご確認ください。

●応募者多数の場合は、11月2日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



我が家の癒し系男子♡
1歳おめでとう♡



中島 徠斗^{らいと}
ちゃん(中江袋)

令和7年10月15日生まれ
父・慎二さん 母・楓さん

生まれてきてくれてありがとう! 大好き!



菊地 笑優香^{ふるか}
ちゃん・陽太^{ひなた}ちゃん(皿尾)

令和7年10月16日生まれ 父・智太さん 母・香織さん



いつも笑顔ありがとう!



福田 茉白^{ましろう}
ちゃん(押上町)

令和7年10月3日生まれ
父・恭平さん 母・有里さん

元気に生まれてきてくれて
ありがとう♡



小菅 笑実^{ふうま}
ちゃん(城西)

令和7年11月9日生まれ
父・蒼馬さん 母・実子さん

元気にすくすく育ってね



柄沢 美玖^{みく}
ちゃん(前合)

令和8年1月26日生まれ
父・幸雄さん 母・良恵さん

いつもありがとう!
だいすき♡



小林 茉白^{ましろう}
ちゃん(北河原)

令和8年2月10日生まれ
父・麻人さん 母・成美さん

いつでも笑顔で
優しさあふれる子に♡



青木 梨暖^{りおん}
ちゃん(野)

令和7年10月8日生まれ
父・佑介さん 母・莉奈さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第35回「草との闘い!

有償ボランティアが支える地域社会」

市長に就任して4年目。これまで市民の皆さまからさまざまなご要望をいただきましたが、梅雨から初秋までに最も多いと感じるお声は“草”に関するものです。「〇〇道の歩道が草ぼうぼうで歩けない」「〇〇の角の草が伸びたままで危ない」といった草刈りの要望を連日各所でお聞きます。たしかにこの季節、行田のまちで最も勢いがあるのは“草”です。“草”はひと雨ごとに成長し、しかも多様性を帯びてきます。

なぜこんなに草が生えるのだろうか。昔はそれほど気にならなかったという声をよく聞きます。そうであれば原因は、気候変動の影響、もう一つは、地域団体による草刈り活動の減少が考えられます。

行田市の予算における除草委託料は、令和7年度は約5,670万円、8年度は約6,100万円と増えており、古代蓮の里など外郭団体が管理している公共施設の分を含めると1億円近くになります。公共施設の建設や福祉サービスと違い、草刈りには国や県の補助金は一切つかないため、皆さまが市に納め



ていただく税金で賄われています。草刈りに、これ以上の税金を投入することに市長として限界を感じています。

そこで、今年度試行的に始めたのが「有償ボランティアによる除草作業助成」です。かつては地域の皆さんが団体を組んで草刈りをされていたのですが、それも高齢化やライフスタイルの変化でままならなくなっています。他方、自分の自由な時間を利用して、地域のために何か少しでも貢献したい、という方は少なからずいらっしゃると思います。そのような方に、ボランティアで草刈りをしていただき、市から感謝の気持ちとして草刈機の燃料代相当をお渡しする、という制度です。

市民の皆さんの中には「行政がやるべき仕事を市民に押し付けるのか」と思われる方もいるかもしれませんが、住みやすい地域づくりには、行政だけでなく市民の皆さんの協力が必要だと考えます。草刈りに限らず、高齢者の付き添いや子どもたちの見守りなど、これからは、有償ボランティアが支える地域社会の時代です。草との闘いの季節はもうしばらく続きます。協力しようと思われる方は、どうぞ、道路治水課までお問い合わせください。



行田市長 行田邦子

今月の表紙

災害時に必要なものは人によって異なります。自分や家族に必要なものを考え、非常持ち出し袋などにまとめておきましょう。

非常持ち出し袋は使わなくなったリュックなどでも代用できます。いざというときにすぐ持ち出せる場所に準備して、日頃から災害に備えておきましょう。



現在の友だち登録数39,500人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ